

年頭のごあいさつ

New Year's greetings 2015

安全・安心な まちづくりを目指して

北本市議会議長 黒澤健一



市民の皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えのことと、心からお喜び申し上げます。また、日ごろより、市政発展のために多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今の日本社会では、少子高齢化の進展や異常気象による自然災害の増加、さらには人口減少社会などへの対応が、喫緊の課題となっております。

こうした中、本市では、昨年10月と11月に新庁舎並びに児童館の全面開庁を迎えることができました。本年4月には駐車場等の周辺

整備も完成し、新しく生まれ変わった市庁舎をご覧いただけました。市議会におきましては、新しい議場で1年が経過いたしました。傍聴者も格段に増え、活気あふれる議会となっております。昨年は、この議場において小中学生議員によるスマイル議会が開催され、議会の仕組みを体験することにも、議会を身近に感じてもらうことができました。市民の皆様には、ぜひ一度、議会の傍聴にお越しただきたいと思っております。また、市議会では、引き続き議会報告会を年4回の定例会ごとに実施して

おり、新たな議会づくりに向けても積極的に取り組んでおります。

新たな年を迎え、市民の代表者たる市議会としての気概を新たにするとともに、身近で開かれた議会の実現に努め、安全・安心なまちづくりを目指し、引き続き努力してまいります。

どうか本年も市民の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、市民の皆様にとりまして、本年が実りある飛躍の年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

確かな未来に 向けて

北本市長 石津賢治



明けましておめでとうございませう。市民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと、お喜び申し上げます。また、日ごろから市政運営に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は本市行政サービスの基盤となる事業に区切りがつき、次なる段階へ踏み出す準備を、整えることができました。

1つは50年ぶりの建替えとなった、市役所新庁舎の完成です。今後半世紀以上にわたり、普段の行政サービスのみならず、非常時に

おける市民の支援の拠点として機能するものです。

2つめは、児童館、こども図書館の開館です。庁舎との一体的な整備により、子育て支援に対する皆様の思いを象徴するような施設として、具体化することができました。

3つめは、市内すべての小中学校の校舎・体育館の耐震化率100%の実現、大規模改修の完了です。今後数十年間にわたって、次世代を担う子どもたちが安心して学べる場として機能します。

今年は、平成28年から平成37年

までの、市の基本構想を策定する年になります。これまでの4次の構想では、いずれも人口増を目標としましたが、今回は、人口の減少や財政規模の縮小などを踏まえ、検討を進めなければなりません。様々な視点からご意見をいただき、幅広い議論を重ねることによって、これからは市民の皆様が安心して暮らすことができるまちの姿を示してまいります。

本年が皆様にとりまして実りある一年となりますよう心から祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。